

あつし塾長の

子のやる気 親の気づき

〇〇54



大震災から1カ月がたち、八戸地域の学校でも何とか例年通りの日程で入学式が行われ、被災の中からの第一歩を踏み出しました。志学塾にもピカピカの小学1年生3人が入塾しました。名前を呼ばれたら、元気に「はい」と返事をし、

親の期待

指先までピンと伸ばして「気をつけ」ができます。子どもの元気が、沈みがちな私たちを、本当に新鮮な気持ちにしてくれます。

新中1コースも授業が始まりました。私は自己紹介しながら「将来何になりたい?」と一人一人に聞いてみました。「外科医」「プロ野球の選手」「雑誌のモデル」「先生」。全員が、はにかみながらも教室中に響く声で夢

夢を言葉にして語ろう

は、親御さんから「新しい学校生活に慣れるまで『無理』はさせたくないんで…」という相談を受けることがあります。新しい学校、学年、そして友達との新生活に、子どもたちは夢と希望を抱いて入ります。私は「戸惑いや不安はむしろスパイスと考へてはいかがですか」と助言をします。「おー、そうか。ポジティブな気持ちで入学して、新しい学校生活、勉強が不得意だった子が公民などは、今までの学で新たに習う英語や数学、中3で初めて習う公民などは、今までの勉強が不得意だった子に、軽く予習をすれば成績を大きく伸ばすことができます。たくましく成長なくできるチャン

「はい」と返事をし、指先までピンと伸ばして「気をつけ」ができます。子どもの元気が、沈みがちな私たちを、本当に新鮮な気持ちにしてくれます。新中1コースも授業が始まりました。私は自己紹介しながら「将来何になりたい?」と一人一人に聞いてみました。「外科医」「プロ野球の選手」「雑誌のモデル」「先生」。全員が、はにかみながらも教室中に響く声で夢

否定せず頑張り見守って

長した本人は照れながらも「はい」と返事をし、背筋を伸ばしました。毎年4月の入塾で



by yoriko

「はい」と返事をし、背筋を伸ばしました。毎年4月の入塾で

母や祖母、物ごっこを



世代

女の子が人形。夢やきる玩具とい人気が集番キャラク40〜50年の世代を超えミニニケーにもなって1967来、530、累積販売が「さん」。人形かばんや断物、家や店あり、それ時代背景がきた。「女の

教育

すぐ家に飛び込もう

ません。わたしたちが小学4、5年生を対象に行った全国調査で

て「お披露目」するの願います」などと、

り。「これができるは保護者だけです。一方、通学路に家なかつたり不在の家かりだつたりという一スもあるでしょう。そんな状況で危険に